

東北大学ニュートリノ科学研究センター教員の公募について

2024年4月5日

東北大学ニュートリノ科学研究センターでは、二重ベータ崩壊研究などの極稀現象研究フロンティアでの研究を展開しています。ニュートリノ科学研究センターに新設される極稀現象研究技術開発部では、大阪大学核物理研究センターと連携して神岡極稀現象研究拠点(KERNEL)を形成し、コミュニティと協働して極稀現象研究を推進します。また、KERNELの活動場所となる地下施設の整備やカムランド実験の推進にも中核として貢献します。

さらに、学術変革領域「極稀事象で探る宇宙物質の起源と進化：新たな宇宙物質観創生のフロンティア」研究項目 A01「大型液体シンチレータ検出器で探る物質粒子の起源」（研究代表者：石徹白晃治）においても、カムランドの高性能化を目指した研究を展開します。

下記の通り、これらのプロジェクトに参画する特任助教（研究）を公募します。

記

1. 職種・人数： 特任助教（研究） 数名
2. 任期： 2029年3月まで
ただし、採用後3年程度後の評価によって若干名の希望者を任期なし助教（極稀現象研究技術開発部に配属）に変更する。
3. 職務内容：
いずれもニュートリノ科学研究センターがホストする国際共同実験カムランドを発展的に推進する。極稀現象研究推進部に配属のものは、KERNELの業務を分担するほか、エンジニアリング業務やURA業務を主務とすることもできる。研究項目A01での採用者は、カムランド高性能化でのフロントエンド電子回路やDAQ、データフローの構築を主務とする。
4. 着任時期： 決定後できるだけ早い時期
5. 給与等： 年俸制（国立大学法人東北大学の規定に従う。）
6. 応募資格： 博士の学位を有しているか、着任時までに取得見込みであること。
7. 提出書類：
 - (a) 履歴書
 - (b) 業績リスト（論文、学会発表、受賞など）
 - (c) 主要論文（3編以内）とその概要
 - (d) これまでの研究の概要（2000字程度以内）
 - (e) 研究の抱負（2000字程度以内）

エンジニアリング業務やURA業務を希望の場合はそれらの抱負を記述のこと。

(f) 推薦書または意見書1通（別送）

(g) 着任可能時期

8. 応募〆切：2024年6月28日（金）必着

9. 選考方法：書類選考の後、必要に応じて面接選考を行う。

10. 応募書類送付先：

応募書類は pdf 形式とし、下記宛先に電子メールで送信し、返信を確認すること。電子メールの件名は「特任助教（研究）応募書類（氏名）」と記してください。推薦書または意見書も同様に pdf 形式とし、作成者から直接、応募〆切日までに下記宛先に電子メールで送信すること。

件名は「特任助教（研究）推薦書または意見書（応募者氏名）」と記してください。

宛先：

東北大学ニュートリノ科学研究センター長 井上邦雄

電子メール； inoue@awa.tohoku.ac.jp

電話：022-795-6722

11. 問い合わせ先

ニュートリノ科学研究センター長 井上邦雄

電話：022-795-6722、e-mail： inoue@awa.tohoku.ac.jp

12. その他 東北大学は男女共同参画を推進しています。